

# 生徒指導 実技研修会 終了報告

テーマ	SSW との連携について ～実例を交えて～	
日時	平成30年12月20日(木)	
会場	石狩教育研修センター	
講師	福間 麻紀 氏 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科講師) 今泉 明子 氏 (興正子ども家庭支援センター大通分室室長)	
参加者	40名	
研修会 の 様子		<p>『ソーシャルワーカーとの連携～「アセスメント」「プランニング」～』という題目で講演をいただきました。今回は9月に行われた理論研修会の続編という位置付けで、主に「アセスメント」と「プランニング」の実技を教えていただきました。</p>
		<p>前半は、福間氏から「包括的アセスメント」についての説明をしていただきました。アセスメントとは「見立て」という意味ですが、子どもを複数の視点で見つめ、現在のみならず過去の情報も収集、分析することの大切さを強調されておりました。</p>
		<p>後半は、今泉氏から事例を通じた演習をしていただきました。A子の指導に困っている先生の話をもとに、わかったことやもっと知りたいことについて分析し、その中から指導に役立てていけそうなストレングス(強み)を見つけました。実際にやってみると、些細なことだと思っていたことが実はストレングスにつながることもあり、アセスメントの大切さと同時に難しさも知ることができました。</p>
		<p>参加者からは、「非常に勉強になった」「すぐに学校で実践できそう」という感想をいただきました。事務局としても非常に有意義な時間であった感じています。年末の忙しい時期にも関わらずご講演いただきました福間氏と今泉氏に感謝申し上げます。</p>